

建築・住宅～大河原土木かわら版～

発行 宮城県大河原土木事務所建築班
〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南129-1
電話 0224-53-3918 FAX 0224-53-8090
E-mail okdbkkt@pref.miyagi.jp
URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-doboku/>

-
- 平成25年住生活総合調査の実施について
 - 宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会のご案内
 - 平成25年度大工塾のご案内
- ～新しい東北の住まい造り技術及びその関連技術の研修とモデルハウス建設の実技指導～
-

○平成25年度住生活総合調査の実施について<宮城県 住宅課>

住生活総合調査にご協力ください

国土交通省では、都道府県の協力のもとに、12月1日、全国各地において「平成25年住生活総合調査」を行うこととしています。

この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査するもので、5年ごとに実施するものです。

今回は、10月に実施された住宅・土地統計調査（総務省）に回答いただいた世帯の中から一部を抽出し、全国で約9万2千世帯を対象に行いますが、本県では、一定の抽出方法により無作為抽出した約1,500世帯に調査をお願いすることとなっています。

11月21日から12月10日までの間、統計調査員証を持った調査員が、対象となった世帯を訪問いたしますので、調査をお願いする皆様には重ねてお手数をおかけすることとなりますが、御協力のほどよろしくお願いいたします。

1 調査の目的

住生活総合調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査するものです。

今回の調査では、住宅や世帯の実態を把握する住宅・土地統計調査（総務省）に回答された世帯を対象とし、両調査のデータをリンケージ（かけ合わせ）して集計・分析することにより、データの有効活用を図り、今後の施策の推進に必要な基礎資料を効果的に得られるよう工夫しています。

2 調査の期日

本調査は、平成25年12月1日現在で実施します。

3 調査の対象

調査は、平成25年住宅・土地統計調査の対象となる世帯から抽出した普通世帯について行います。リンケージ（かけ合わせ）集計を行うことから、住宅・土地統計調査の回答世帯を対象とします。

4 調査の機関等

国土交通省が主管し、各都道府県の協力の下に実施します。

5 調査の方法

調査は、統計調査員が世帯を訪問し、調査票を配布・回収する方法により行います。

6 主な調査項目

- (1) 現在お住まいの住宅及びそのまわりの環境の評価について
- (2) 最近の居住状況の変化について
- (3) 住宅の住み替え・改善の意向について

7 調査結果の公表

調査の結果は、全国のほか、地方ブロック別、市部郡部別にまとめられ、公表されます。これらの結果は、インターネットで閲覧できるほか、報告書にもまとめられ、住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上での基礎資料として利用されるとともに、広く国民一般の利用に供されます。

○宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会のご案内<宮城県 建築宅地課>

被災建築物応急危険度判定は、地震により被害を受けた建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性や建築物の外壁等の落下、転倒の危険性をできる限り速やかに判定して、その判定結果に基づいて恒久的復旧までの間、被災した建築物の使用等に当たっての危険性を情報提供することにより、被災後の人命に係わる二次災害を防止することを目的としています。

この被災建築物応急危険度判定の活動には、民間の応急危険度判定士の方々にボランティアとして、2011年3月の東日本大震災をはじめ、2003年7月の宮城県北部連続地震や2008年6月の岩手・宮城内陸地震などにご協力をいただいています。

宮城県では、この被災建築物応急危険度判定を実施する技術者を養成するため、県内の建築士等の方々を対象に講習会を開催し、この講習会を受講した方で、宮城県被災建築物応急危険度判定士への登録申請をしていただいた方を、応急危険度判定士として応急危険度判定士名簿に登録し、宮城県被災建築部応急危険度判定士登録証を交付させていただきます。

また、すでに宮城県被災建築物応急危険度判定士登録証が交付されている方で、平成26年3月31日に登録期間が満了となる方も、応急危険度判定士として引続き活動していただくためには、この講習会を受講し、更新の登録申請が必要になります。

1 被災建築物応急危険度判定技術者講習会開催日程

開催地	開催日	会 場	定員(名)
仙台 1	平成25年11月27日(水)	宮城県行政庁舎(宮城県庁) 2階講堂	300名
大 崎	平成25年12月11日(水)	宮城県大崎合同庁舎 1階大会議室	100名
石 巻	平成25年12月20日(金)	宮城県石巻合同庁舎 5階大会議室	100名
大河原	平成26年 1月22日(水)	宮城県大河原合同庁舎 2階201会議室	100名
仙台 2	平成26年 2月 6日(木)	宮城県行政庁舎(宮城県庁) 2階講堂	300名

受付：午後12時30分～ 講習・登録受付：午後1時30分～午後4時30分まで
 ※受講料、登録料ともに無料です。

2 案内・問い合わせ・受講申込先

一般社団法人 宮城県建築士会
 〒983-0861 仙台市宮城野区鉄砲町93
 宮城県建設業国民健康保険組合会館5階
 TEL 022-298-8037 FAX 022-298-8038

平成25年度 **受講申込書** 宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会

ふりがな			性別	生年月日	昭・平	年	月	日
氏名			男・女					
自宅住所	〒□□□-□□□□		受講票送付先	自宅・勤務先				
TEL			()					
FAX			()					
ふりがな			所 属 部 課					
勤務先名								
勤務先所在地	〒□□□-□□□□		TEL	()				
FAX			()					
建築士登録番号	1級・2級・木造 () 号 ()		都道府県	登録年月日 昭・平 年 月 日				
その他の資格	() 登録番号 ()		取得年月日 昭・平 年 月 日					
新規・更新 * 該当する方に、 ○を付けてください。	受講希望開催地			事務局記入欄	新規・更新			
	*11/27 仙台1	*12/11 大崎	*12/20 石巻	受講番号				
	*1/22 大河原	*2/6 仙台2						

○平成25年度大工塾のご案内<宮城県建築士会>
～新しい東北のすまいづくり及びその関連技術の研修とモデルハウス建設の実技指導～

平成25年度国土交通省による採択事業「木造住宅等の施工能力向上・継承事業」の一環として、住宅設計実務者や職人等に向けての省エネルギー・環境に配慮し、且つ、東北地域の風土に根差した住宅設計技術を普及させるため、通称「大工塾」講習会を実施することといたしました。

東日本大震災により多くの家屋が消失し、現在急ピッチで復興住宅の建設が官民を問わず進められようとしております。この時、いかに良質な住宅をユーザーに対し提供していくかが、私たち建築関係者の務めと思っております。そのためにもこれからの住宅の有りようを示した技術講習会の必要性を痛感したところです。

つきましては、上記趣旨にご賛同のうえ、是非参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 日時 平成25年11月10日(日)～平成26年2月23日(日)
※技術講習連続10回 実技指導連続9回
2. 場所 板ガラス会館会議室、みやぎ婦人会館第1研修室、北州仙台店（イアス）
3. 受講料 各カリキュラムごと 500円（当日支払い）
4. 問合せ (株)都市リサーチ設計 大竹（仙台支部）
TEL022-342-0830/FAX022-342-0831

「大工塾」・・・新しい東北のすまいづくり技術及びその関連技術の研修とモデルハウス建設の実技指導

※講師、日程、実施指導地は、一部変更する場合があります。

事業内容	講師名	開催日時
■技術講習 - 新しい東北のすまいづくり技術及びその関連技術の研修		
第1回目	・ 東北における「高気密高断熱技術」による省エネルギー住宅技術講習Ⅰ 西方里美(有) 西方設計代表	11月10日(日)10:00~15:00
第2回目	・ 「東北地域の住文化に根ざした省エネのすまいづくり」に関する技術講習 鎌田紀彦(室蘭工業大学特任教授)	11月16日(土)10:00~15:00
第3回目	・ 「東北地域の木造構法文化」に関する技術講習 佐藤良昭(気仙沼工務店代表)	11月17日(日)10:00~15:00
	・ 「長期優良住宅」に関する技術講習 ㈱住宅あんしん保証「国交省指定瑕疵保険法人、国交省登録性能評価機関」	
第4回目	・ 東北における「高気密高断熱技術」による省エネルギー住宅技術講習Ⅱ 小林義孝(信越ビー・アイ・ビー㈱代表)	12月8日(日)10:00~15:00
第5回目	・ 「通気工法(エアサイクルシステム)」に関する技術講習 浅沼(フクビ化学工業㈱課長)他	12月14日(土)10:00~15:00
	・ H25年省エネルギー法に関する技術講習 海野 敦(住宅金融支援機構東北復興支援室長)	
第6回目	・ 住宅における「蒸発散方式浄化槽」の技術講習 佐藤幹(大成工業㈱TSS担当)	1月12日(日) 10:00~15:00
第7回目	・ 宮城の木材流通の現状と展望 行政担当者	1月18日(土) 10:00~15:00
第8回目	・ ICTを活用した木造住宅の総合管理に係る技術講習 山下・本橋(JAHQ)	1月19日(日) 10:00~15:00
第9回目	・ 新しいタイプの建築技術者育成Ⅰ 内田信平(岩手県立大学准教授)	2月22日(土) 10:00~15:00
第10回目	・ 新しいタイプの建築技術者育成Ⅱ 会沢健二(NFO新木造住宅技術研究協議会常務理事) 白鳥顕志(有)木の香の家代表	2月23日(日) 10:00~15:00
■実技指導 - 「地域型復興モデル住宅」建設における実技		
第1回目	・ 「長期優良住宅」に関する実技指導 ㈱住宅あんしん保証「国交省指定瑕疵保険法人、国交省登録性能評価機関」	11月3日(日) 10:00~15:00
第2回目	・ プレカット工場実地見学 ポラテック東北㈱東北工場長	11月7日(木) 8:00~18:00 *移動時間を含む
第3回目	・ 省エネルギー住宅実地見学 西方里美(有) 西方設計代表	12月15日(日) 10:00~15:00
第4回目	・ 地域の特性を理解した伝統技術を習得の実技指導 大沼正昭(東北工業大学教授) 佐藤良昭(気仙沼工務店代表)	12月22日(日) 10:00~15:00
第5回目	・ 「パネル構法」に関する実技指導Ⅰ 網辛太(相澤銘木㈱代表)・有村吉孝(㈱住まいず代表)	2月2日(日) 10:00~15:00
第6回目	・ 「パネル工法」に関する実技指導Ⅱ 浅沼(フクビ化学工業㈱課長)他	2月9日(日) 10:00~15:00
第7回目	・ 「高気密高断熱施工」に関する実技指導 白鳥顕志(有)木の香の家代表	2月16日(日) 10:00~15:00
第8回目	・ 「通気構法」に関する実技指導 高橋忠男(㈱高橋工務店代表)	3月2日(日) 10:00~15:00
第9回目	・ 「省エネのための設備施工」に関する実技指導 設備施工担当者(新宮城の家づくり協会)	3月9日(日) 10:00~15:00

～ お知らせ ～

[大河原土木事務所建築班のホームページ](#)をご覧ください。
かわら版のバックナンバーや各種情報を掲載しています。

大河原土木 建築班

検索